

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果（公表）

公表:令和7年3月31日

事業所名 ミライムキッズアカデミー福島鳥谷野教室

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	7			
	2	職員の配置数は適切である	7			
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	7			
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	7		日々のミーティングを朝・夕行っている。	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	7			
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	7			
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		7		
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	7		zoom研修等積極的に行っている。	
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	7			
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	7			
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	7		スタッフと相談をしながら行っている。	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	7		固定化しないよう、ステップアップしたり変化をつけている。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	7			
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	7			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	7		朝のミーティングを毎日行っている。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	7		帰りのミーティングを毎日行い、気づいたこと等情報共有しています。	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	7		今日の状況の振り返り、改善点を含め記録に残している。	
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	7		スタッフ全員に聞き取りを行い判断している。		
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っている	7				
関係機関	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	7			
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	7		都度、即時対応している。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている		7		
関係機関	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	7			

関 や 保 護 者 と の 連 携	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している		7		自教室では対応がない。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている		7		
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある		7		
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している		7		
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている		7		
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレントトレーニング等の支援を行っている		7		保護者会の実施。
保 護 者 へ の 説 明 責 任 等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている		7		
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている		7		
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		7		
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している		7		
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している		7		
	35	個人情報に十分注意している		7		子どもの視界に入らないよう注意している。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている		7		ボード、イラストを使用し視覚支援を多く取り入れている。
37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		7			
非 常 時 等 の 対 応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している		7		
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている		7		
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている		7		研修会に参加し適切な対応を心掛けている。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している		7		
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている		7		
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している		7		LINEを使用して都度共有している。	

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和 7年 3月 31日

事業所名ミライキッズアカデミー福島鳥谷野教室 保護者等数（児童数）41人 回収数 38 割合 92%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	30	7	1		縄跳びが出来る位の広さで、のびのび活動できる。	施設基準は規定よりも広く確保し運営している。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	33	5			日常、職員が何人いるのか分からない。	ご意見ありがとうございます。検討させていただきます。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	24	12	2		どこにあるのか分からない。	教室内はバリアフリー化されている。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 <sup>*1</sup> が作成されているか	37	1				
	5 活動プログラム <sup>*2</sup> が固定化しないよう工夫されているか	35	3	13			
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	7	17			それぞれのご家庭の事情もあるため、難しいと思う。また、特性のある子ども達同士での活動こそ社会性を学ぶ機会になっている。	子どもの特性上、交流は難しいのが現状ですが、研修会等は一般公募もしています。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	36	2				
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	34	4				懇談以外にも必要に応じ連絡をし、場を設けている。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	35	3			育児について困った時に、面談を都度開いていただき助かっている。	懇談以外にも必要に応じ連絡をし、場を設けている。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	31	7				
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	25	13			苦情を聞いたことがないので、対応は分からない。	
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	36	2				
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	36	2				お楽しみやお便り、ブログ、イベントのお知らせ等に情報を公開しています。
	14 個人情報に十分注意しているか	38					
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	28	9	1			
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	29	7	1		1	マニュアルに則り、緊急時や災害時等はごちからご連絡させていただきます。
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	28	9	1		週1の利用だが楽しみに利用している	
	18 事業所の支援に満足しているか	32	6			親子共々大変助かっています。休日もお楽しみ活動、毎月楽しみにしています。	子ども達が楽しく通えるよう活動を設定していきます。

\*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

\*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。